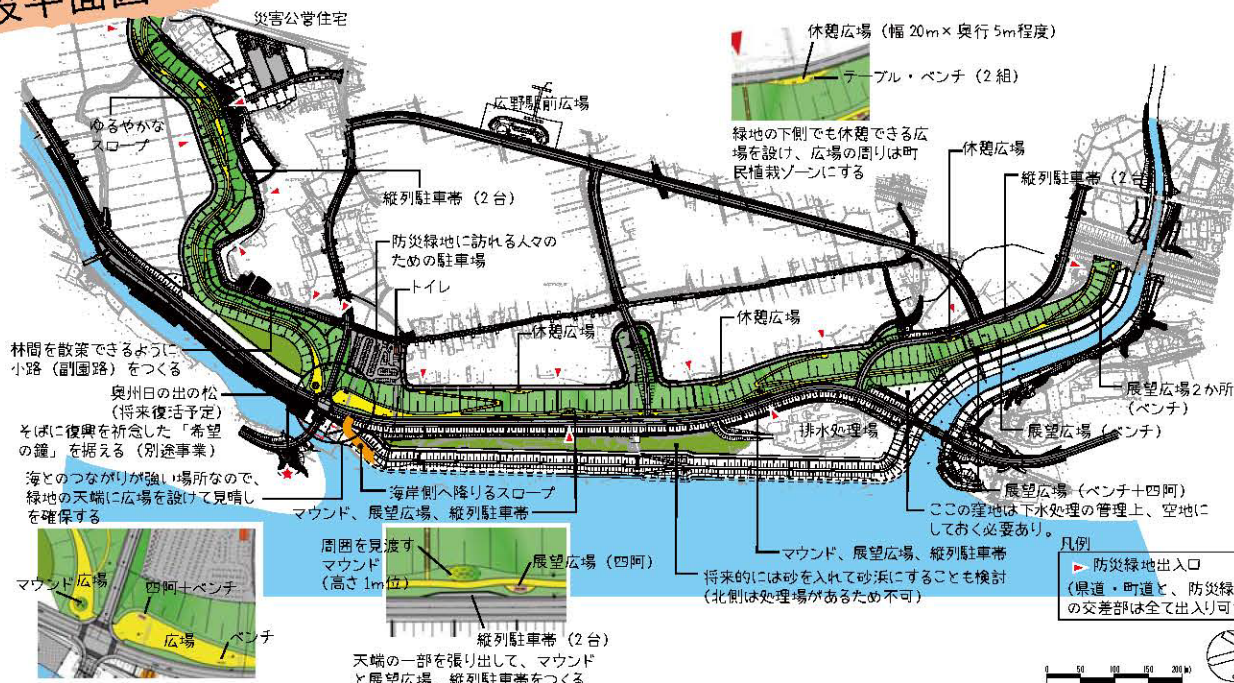


復旧・復興 -福島県土木部- インフォメーション

Vol.15
2014.3.13
Fukushima

施設平面図



住民の意見が反映された浅見川防災緑地整備プランを策定！

Hot News

■県が双葉郡広野町に整備する浅見川防災緑地に町民の意見を反映させるため、町民、福島工業高等専門学校、いわき明星大学の学生・先生及びアドバイザーの方々とこれまで計4回に渡りワークショップを重ねてきましたが、このたびこれらの意見を反映した浅見川防災緑地整備プランを策定しました。

今後は策定したプランを元に、最終回となる第4回ワークショップの意見を踏まえ実際の整備を進めてまいります。また、整備後の利活用について、新たに町民が話し合える場の設置に向けて検討していきます。

●ワークショップで出された防災緑地の利活用に向けた意見の一例

- ・防災緑地の形を「大蛇」に見立て、「蛇王神社」や「安寿と厨子王」の伝説に絡めて話題づくりを。
- ・JRからよく見える一番南側の斜面には広野のシンボルであるミカン、反対側の北斜面にはサクラ（ヤマザクラ）を植えたい。
- ・地域のイベントとして清掃や芝刈りをする。ただ清掃だけだと若い人は興味を持ってないので、例えば歩きながらゴミを拾う「歩こう会」を行ってみたい。



熱心に説明を聞く参加者の様子



ワークショップ最終回に行った記念撮影の様子



復旧・復興に向けた取り組みを紹介します

福島県 公共土木施設復旧・復興情報
～ふるさとの再生と帰還にむけて～ 福島県土木部

Web版はコチラ→ http://www.cms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/contents?CONTENTS_ID=31629

■郡山市に復興公営住宅のモデルルームを開所しました

平成26年2月28日（金）、復興公営住宅への入居を判断する材料としていただくため郡山合同庁舎敷地内に整備を進めていた県営復興公営住宅のモデルルームを開所しました。

当日には多くの方々が見学を訪れ、室内のつくりなどを確認されておりました。

なお、平成26年2月1日（土）よりいわき市小名浜地区にも同様にモデルルームを開所しておりますので、入居をご検討されている方はぜひご見学ください。



モデルルーム外観



モデルルームを見学する方々

■安積黎明高等学校の災害復旧工事が完了しました

東日本大震災により、普通教室棟及び特別教室棟が大きな損傷を受け使用不能となったため、災害復旧事業による改築工事が行われておりましたが、このたび普通教室棟、特別教室棟が集約され、新たに普通教室、特別教室を有する北校舎として、平成26年2月2日に完了しました。

新しい校舎は、ユニバーサルデザインへの対応や、地場産の木材を使用した温かみのある内装となっており、安全性、機能性、快適性に優れた次世代の教育環境に適応した建物となっております。



復旧した北校舎東面の様子



復旧した普通教室の様子

■ふくしま復興再生道路（県道原町川俣線飯坂工区）の整備状況について

県道原町川俣線は、南相馬市と県北地方を結ぶ道路であり、震災後原発事故の影響により通行が制限されている浜通り軸の迂回路としての役割を担う重要な路線であることから、『ふくしま復興再生道路』と位置付け整備を進めております。

川俣町飯坂地内の飯坂工区においては、道路幅が狭く一部歩道がないため、小学校や高校の生徒などの安全な通行に支障をきたしていることから、車道の拡幅や歩道の整備を実施します。

現在は、早期の工事着手に向け地域住民への説明を行いながら詳細な測量や設計、用地境界の確認等を実施しております。



道路改良計画説明会の様子

■薄磯・豊間地区防災緑地において、工事の業務委託契約を締結しました

いわき市平薄磯地内及びいわき市平豊間地内では、既設構造物の撤去工事と盛土工事について、工事監督等の業務を県に代わり実施する業務委託契約をUR都市再生機構と平成25年11月に締結しました。

委託契約の期間は、平成25年11月から平成28年3月となっております。



薄磯地区着手前状況



豊間地区着手前状況

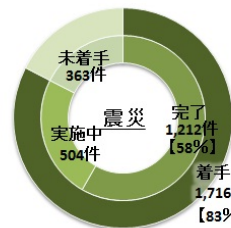
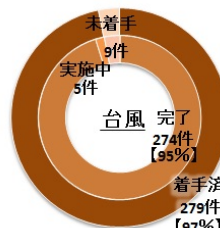
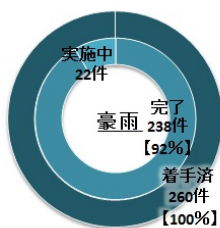
Report

■【県土木部全体】平成23年度被災・災害復旧事業の進捗状況（平成26年3月1日現在）

- ・東日本大震災 着手 **83%** 完了**58%**
- ・新潟・福島豪雨 着手**100%** 完了**92%**
- ・台風15号 着手 **97%** 完了**95%**

※率の算定は事業実施箇所数に対し、事業着手した箇所数の割合を着手率、事業完了した箇所数の割合を完了率、として算出しています。

※「被災困難区域等」の査定が未実施の箇所は含まれていません。今後の査定実施により対象が増加する場合があります。



■もう一言 [H26.2.12]

土木部職員が経験した復旧・復興事業等の業務内容の情報を共有し、技術力向上と意識の高揚を目的とした、「平成25年度ふくしまの未来を拓く業務発表会」を福島市内で開催しました。

